

2018年(平成30年)7月30日(月) NO 124号

K-PURO NEWS

【事業所】

| | | | |
|---|------|-----------------------|---|
| ◆ | 社名 | 株式会社 ケイプロ | http://www.k-puro.co.jp |
| ◆ | 商号 | 都市防犯プランニング社 | mail info@k-puro.co.jp |
| ◆ | 本社 | 埼玉県蕨市中央 1-7-1 シティタワー蕨 | TEL 048-446-9445 |
| ◆ | 千葉支店 | 千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル | TEL 043-243-6110 |

【業務内容】



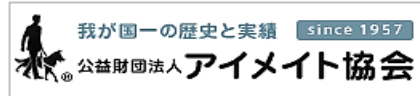
| | |
|----------|---|
| 機械警備事業 | 弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用 |
| 防犯カメラ事業 | 周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置 |
| メンテナンス事業 | 消防設備点検・工事から AED 幹旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い |

【加盟団体】



| | | |
|---------|-----------------|---|
| RID2770 | 川口モーニングロータリークラブ | http://kawaguchi-morning.jp/ |
| NPO 法人 | さいたま起業家協議会 | http://www.saitama-kk.org/ |
| 公益社団法人 | 千葉東法人会 | http://www.chibahojin.jp/ |
| 一般社団法人 | 千葉市中央区倫理法人会 | http://www.rinri-chiba.org/ |
| 公益財団法人 | モラロジー研究所 | http://www.moralogy.jp/ |

【応援団体・企業】



今月の言葉



失ってはじめて、なくした物の大切さに気づくことがあります。

現代の豊かな生活の中では、物があることを当たり前と思いがちですが、失ってからありがたさを感じても、その物を取り戻すには大変な努力が必要です。

それは健康や人間関係についても同じことがいえるのではないのでしょうか。

日々、今の「与えられている幸せ」を感じ、これに感謝しつつ生活していきたいものです。

感謝をすると、心にゆとりが生まれます。

そのとき、周囲に向ける優しい気持ちにもじみ出てくるのではないのでしょうか。

今月の良い話

心の支えになった「あおいくま」



いつの頃からか、我が家の柱には母の字が書かれた、黄ばんだ紙が貼られていました。

あせるな
くさるな

おこるな
まけるな

いばるな

子供の僕には意味が分からず、「あおいくま」と横に読んでしまいました。母は笑いながら「広志くん、この言葉だけは覚えておきなさい。これを覚えておけば大丈夫だから」と教えてくれました。

それからというもの、僕は事あるごとにこの「あおいくま」を思い出し、心の支えとするようになりました。

.....

僕が中耳炎になったのは小2の時です。しかし、母にそのことを言い出せませんでした。お金がかかるから我慢しようと思ったんです。姉と僕の間には母に気を遣わせてはいけないという暗黙のルールがありました。お金が必要なら自分でアルバイトをして稼ぐ。僕はそれを当然のことと考えていたからです。実際、中学、高校と新聞配達をしながらお小遣いを貯めていました。耳の痛みはその後時々起こり、耳垂れが出ることもありましたが、我慢できないほどではなかったため、そのままにしておきました。

.....

ところが、中二の時、突然、耳鳴りがして右耳に激痛が走ったんです。僕は耐えられずに、その場に倒れ込んでしまいました。病名は真珠腫性中耳炎。即入院です。しかし、そんな大変な時でも僕は「お母さんに悪い」と、そのことばかりを考えていました。母は「大丈夫ね？」と声を掛けてくれましたが、その表情はとても辛そうでした。母は痛みを打ち明けられずにいた僕の気持ちを分かってくれていたでしょうし、そうさせてしまった自分を責めていたに違いありません。息子の右耳が聞こえないと宣告された時、一体どんな気持ちだったんだろうかと思うと、いまでも胸が痛みます。

.....

僕はといえば、落ち込んだのは本当に一瞬でした。「左耳が聞こえるからいいや」とすぐに気持ちを切り替えていました。両耳が聞こえることを期待するのではなく、片耳になってどうすべきかを考えていました。自分から先回りして相手の右側に座る、それもふざけたりしながら相手に気づかれないように自然な形で振る舞う、という技術をいつの間にか身につけていったんです。この時の呼吸は、その後、お笑いの世界に入ってから大変役に立ちました。僕がすぐに気持ちを切り替えられたのは、母譲りの“いい加減”な性格と「あおいくま」のおかげなのかもしれません。

////////////////////////////////////

滝川 広志 (コロケ ものまねタレント)

記事提供 致知出版社

今月の良い話

太宰治の「走れメロス」

私は『走れメロス』を改めて読みながら、ある大きな武道具の会社を経営している男性Kさんのことを思い出していました。

外国語に堪能なKさんは、武具を購入する外国人のための通訳の仕事を経て独立。持ち前の商才を発揮して事業を拡大していきました。ある時、その会社にイタリア人の青年が訪ねてきて「働きたい」と申し出ます。日本語が話せないのに、武道を学びたい一心で来日した心意気に感心したKさんは、青年を雇うことにしました。



Kさんは、青年をまるで家族のように大切に教育し、青年もまた海外とのコネを生かして実績を挙げ、頼りになる社員に成長します。

ところが、6年ほど経ったある時、会社宛に誤って届いた一通のメールを見てKさんは愕然とします。青年が上顧客と結託して会社を乗っ取ろうとする内容だったからです。

飼い犬に手を噛まれるとはこのことです。Kさんが青年を問い詰めると「これはビジネスだ」と、それまで一度も見せたことのないふて腐れた態度で、そう答えました。

青年は自ら会社を去りましたが、Kさんは燃え狂うような怒りがどうしても収まりません。一時は本気で裁判も考えたと言います。

終日感謝の言葉を唱え続けることで知られる、ある修行者と出会ったのは、そういう時でした。修行者はKさんの話に最後まで耳を傾けた後、ひと言「おめでとうございます」と言って立ち去ります。Kさんは驚きました。

おめでとうどころか、最悪の精神状態なのですから、無理ありません。

ところが、どういうわけか、帰る道すがら「彼を許します、彼を許します」と唱えている自分がいたというのです。しかも、それが朝から晩まで続きます。怒りの感情が押し寄せてくることもありましたが、それでも、まるで念仏のように一心に唱え続けました。

二週間経った時、朝起きると、気持ちがいつもと違います。怒りの感情がすっかり消えていたのです。晴れやかな気持ちで外に出ると、あのイタリア人の青年が玄関先において、深々と頭を下げているではありませんか。

Kさんは青年の後ろ姿を黙って見送りましたが、冷静に考えてみると、会社が乗っ取られたわけでもなく、青年をとおして人を許すという大きな学びを得、人間として成長できたことをしみじみと実感したそうです。

私には「彼を許します」と一心に唱え続けたKさんの姿と、親友を助けるために無我夢中で走り抜いたメロスの姿とが、どこか重なって見えます。自分の弱さを受け入れた上で、目の前の問題を乗り越えようとする時は、その人にとって飛躍のチャンスでもあるのです。



文学博士 鈴木 秀子

記事提供 致知出版社

事件ファイル NO124

器物損壊

■日時 2018年6月30日 02時42分

■場所 群馬県〇市

■罪名 器物損壊罪

■被害箇所

正面玄関フィクスガラスおよび郵便ポスト

■内容

友人宅から帰宅する途中、何かに腹を立てた被疑者は、マンションの郵便ポストおよびフィクスガラスを蹴りつけ破損させたもの

■法定刑

3年以下の懲役又は30万円以下の罰金もしくは科料

■被疑者身分は管理組合様にて特定済み

(以前の賃貸居住者だったようです)



プロ太の小話集 NO124

『法定速度』

高速道路の路肩でスピード違反を取り締まっていた巡査の側を、やたらとのろい車が通りすぎた。あまりにも遅くてかえって危険なため、巡査はパトカーで後を追いつ止を命じた。車がすぐに停止すると、巡査はパトカーを降りて車に歩み寄り中を覗き込んだ。中には80歳くらいの女性が5人乗っていたが、運転していた老婆以外は、みな目を見開き、真っ青な顔色をしていた。

運転席の老婆は、不思議そうに尋ねた。

「お巡りさん、あたしはいつも法定速度で走ってますよ。今だって法定速度の25キロで走ってたんですから」

巡査は事情を理解し、微笑みながら言った。

「お婆さん、あの標識の"25"というのはルート25という意味ですよ」

その言葉を聞き、老婆は恥ずかしそうに答えた。

「あれま、そうでしたか。それは失礼しました。」

巡査は老婆に運転に気を付けるように言う前から、一つ気になっていることを口にした。

「ひとつお伺いしたいのですが・・・」

「なんですか、お巡りさん？」

「なぜほかの4人の方々はさっきから一言も喋らないのですか？ 何だか全員放心状態のように見えますが・・・」

すると運転席の老婆が答えた。

「さっきまで、みんなで楽しくお喋りしてたんですけどね。ルート280に入るまでは。」

//////////
今月のK-PURO ニュースいかがでしたか？

オウム関連の死刑囚の執行が3週間の間で13人全てに執り行われました。

戦後最大の執行を決めた上川法務大臣は、赤坂自民亭を切り盛りするおかみとしての顔も持ち、その丹力・尽力・決断力は計り知れないものを感じます。

こういう方が将来総理大臣をやられるのもいいかも知れませんね。

注：プロ太とは、写真のK-PURO番犬です (体長10メートル・体重1トン・無敵無敗)

